

JAMトピックス

JAM第26回定期大会

郡山りょう 必勝など決定

24・25年度運動方針を補強 全議案満場一致で確認



必勝を期してガッチリ握手する安河内会長と郡山りょう氏 IGメタル・アンドレアス フラッハ氏

JAM第26回定期大会は8月29日 - 30日に東京・「グランドプリンスホテル新高輪」で役員、代議員・特別代議員、傍聴などが対面・リモートで参加した。

来賓では連合・芳野友子会長他多数を招き、JAM初の海外来賓として、ドイツ金属産業労組IGメタル全国オーガナイズング・プロジェクト統括責任アンドレアス フラッハ氏を招聘した。(写真上右)

本大会は中間年にあたり、昨年確認した「2024年度・25年度運動方針」の補強として第1号議案「2025年度活動方針」を審議した。「郡山りょう必勝に向けた取り組み」「労使対等性を基軸とした建設的な労使関係の構築に向けた取り組み」などを補強した。

審議では一般活動報告、会計決算・監査報告と九本の議案全て満場一致で確認された。

また、「2025年までに組合員全員がJAMを知っている、理解している」という具体的な目標を掲げた「2024年度組織変革プロジェクト活動報告」を2日目冒頭に特別報告した。

役員体制では、会計監査・萱場隆弘氏(本部選出・アズビル労組)が退任し、補充選挙で同労組の染谷秀明氏が選出された。(写真下)

特別決議「第27回参議院議員選挙必勝に向けた大会決議」を国会のJAM議席奪還として満場一致で決議した。

※写真は何れも松原勇太氏撮影

